

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

第4期市川市教育振興基本計画では
次のような方針を掲げています

教育いちかわ

方針1 子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す
教育の推進

方針2 学びの質の向上と学びの保障の実現

方針3 社会の変化を見据えた教育環境の整備を図り、
市川の質の高い教育を推進する

■発行
市川市教育委員会
■企画編集
市川市教育センター
〒272-0015
市川市鬼高1-1-4
TEL 320-3335

独占!

勝山 浩司 教育長インタビュー!!

座右の銘
「あおいくまにか」
あ 焦るな
お 怒るな
い 威張るな
く 腐るな
ま 負けるな
か 逃げるな
に 隠すな
こ 誤魔化すな



令和六年度、勝山浩司(かつやま こうじ)教育長が市川市教育委員会教育長の小・中学校の視察など、多忙な毎日を送られている教育長。幼少期の様子や好きなことなどを交えながら、市川市の教育についてもお話を伺いました。

教育センター

ご出身はどちらですか?

勝山教育長
北海道の札幌市です。世界の都市の中で雪が一番積もる都市ですね。うちの犬も雪が好きで、白い柴犬の女の子で名前は『凜』といいます。毎朝の散歩が私の役割で、五時半〜六時半の一時間かけて行きます。雨でも台風でも行きますよ。

何かスポーツはされていたのですか?

子どもの頃はスポーツをしていなくて、勤めてからいろいろやりました。一番長く続いているのはバドミントンですね。北海道にいたころは小樽市の一部リーグでプレーしていました。今でもやっていて、五十年近く続けています。

小さい頃はどのようなお子さんでしたか?

小さい頃はよく覚えていないんだけど、早生まれだったので、小学校の頃は体が小さくて、若干太めでしたね。中学校に入学したときは一三六センチメートルで、一年間で十三センチメートルずつ、三年間で三十九センチメートル伸びて、卒業する時には一七五センチメートルになりました。物理的に見る景色が変わったというか、体が大きくなったことで、自分に自信ができましたね。
また、小さいときは自転車によく乗って親と山菜を取りに行ったり、隣町まで行ったりしました。昔も今も、体を動かすのは全然苦になりませんね。

子どもの頃、得意・苦手だったものはありますか?

また、好きな給食や学校での思い出はありますか?

小・中・高とも社会は『5』でした。特に地理が好きで、旅行好きというのかもしれないところからきているのかもしれない。出張に行ったときはなるべく歩いて、地理的感覚を養うというか、どこに何があるかキョロキョロするのが癖ですね。逆に苦手なのは英語ですね。英語ができたら人生変わったいたかもしれないですね。

海外出張にも行ったのですが、自分で受け答えができたらどんなにいいだろうと思いました。

子どもの頃の給食は、歳なのでご飯給食はなくて、パン給食でしたね。おかずもシチューや焼きそば、たまにデザートが出ましたね。北海道だったので牛乳は生乳が出ていました。本州の人は、脱脂粉乳だったと同年齢の方と話して初めて知りました。

旅行をされるのが好きということですが、旅行先で思い出や印象に残っている場所がありますか?

国内だと、屋久島の縄文杉ですね。朝四時に出て、夕方四時に帰ってくるという半日がかりですが、あれは何千年もの歴史の息吹を感じますね。
海外で印象に残っているところは、ネパールのエベレスト遊覧飛行ですね。八、〇〇〇メートル級の雄大な山々が目の前に見えてすごかったですね。

お休みの日もお出掛けされることは多いですか?

今はなかなか休みがありませんが、教育長になる前は、市川市にも縁があって、自宅から自転車で三十キロメートルほど江戸川沿いを下ってきて、妙典や『道の駅いちかわ』などに来ていたので、馴染みがありますね。

教育長に就任されてから、学校の視察に回られているということですが、市川市の子どもの印象はいかがですか?
市川市の子どもたちは明るいですね。あと、物怖じしない。都会っ子らしくていいですね。

最後に市川市の子どもたちにメッセージをお願いします。

三つあるのですが、一つ目は、可能性は誰にでもあるということです。ぜひ自分の中にある可能性に気付いてほしいですね。二つ目は、今はわからないかもしれないけれど、自分の周りには支えてくれる人がいるということ、お互いに支え合うことの大切さを大人になっても忘れないうでほしいということです。三つ目は、学校で黒板を写すだけでなく、自分自身の興味関心を持てることをよく見て、「学校に行けば楽しい!」と思ってほしいですね。

短い時間でしたが、たくさんのお話を聞かせていただき、市川市の子どもたち、学校に対する思いや、アクティブでユーモアあふれる勝山教育長の一面を伺うことができました。

【教育センター】



中央図書館 読み聞かせ出張サービス再開

市川市中央図書館では、子どもたちにおはなしや本の世界を楽しんでもらうために、司書が市内の小学校、幼稚園、保育園に出張して読み聞かせを行う「おはなしバスケット」を行っています。

このサービスはコロナ禍で中止していましたが、令和5年度から再開し、市内の小学校2校、幼稚園・保育園4園で約510人の方楽しんでいただきました。



南新浜小



ナイトミュージアム



デイジー保育園

こうした出張サービスは学校以外の施設でも実施しています。昨年度は考古博物館主催のイベント「ナイトミュージアム」や千葉県立現代産業科学館での読み聞かせを行い、子どもたちに限らずより幅広い年齢の方々に楽しんでいただきました。

出張サービスでは、絵本の読み聞かせやブックトーク、素話、パネルシアターなど多彩なメニューを用意しており、毎回、「また来年もきてほしい」「図書館の人の読み聞かせは、子どもたちにとって貴重な経験になります」などのご意見をいただきます。職員も子どもたちが本にあわせて飛び跳ねたり、笑顔で声を出して反応してくれたりする姿を見て、読み手と語り手が一体となる独特なハーモニーを感じ取ることができました。今後もこうした出張サービスで子どもたちが本に触れる機会を増やし、本や図書館に親しむきっかけになったらと考えております。

【中央図書館】

教科書展示会

令和6年度使用教科書 小・中学校・義務教育学校 全教科
特別支援学校・特別支援学級用一般図書
令和7年度使用教科書見本
中学校・義務教育学校 全教科
特別支援学校・特別支援学級用一般図書

日時：7月20日(土)～9月1日(日)
午前10時～午後5時
※7月22日(月)、7月29日(月)、7月31日(水)
8月5日(月)、8月13日(火)、8月19日(月)
8月26日(月)を除く

場所：市川市生涯学習センター3階
市川市文学ミュージアム資料室

【指導課】



第49回市川市むし歯予防大会

6月5日(水)「第49回市川市むし歯予防大会」が生涯学習センターにおいて開催されました。会の中で行われた健歯審査では、各学校から健歯(むし歯がなく歯並びも良い)として選ばれた児童の中から6名の優秀者を決定し、表彰が行われました。今年度は、健歯児童の保護者の方にも参観をしていただき、参加した子どもたちにとってもよい機会となりました。また、同時に歯と口の健康週間の作品(図画・ポスター・作文)に入賞した児童の表彰も行われ、広くむし歯予防の大切さを広めることができました。

市川市では、このむし歯予防大会と併せて、すこやか口腔検診を実施する予定です。そこでは、歯みがきの回数、食生活や運動量、だ液の質、噛む力などを調べており、むし歯を予防するためには、歯みがきの習慣を身に付けながら、口の中の健康に関心を持ち、よく噛んで食べることが大切だということを学びます。今回応募されたポスターには、きらめく笑顔と歯をイラストで表現した作品が多くあり、審査員の先生方から高い評価を受けていました。この大会が、参加した子どもたちだけでなく、参加した学校の児童など、広くむし歯の予防を考えるきっかけになってくれればと思います。

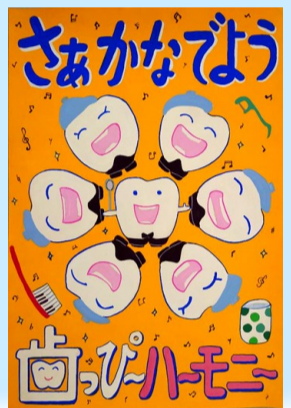
【保健体育課】

絵画、ポスター優秀作品

向山桜さんの作品



加納瑠人さんの作品



市川市放課後 保育クラブ

市川市放課後保育クラブは、保護者等が就労等により放課後家庭にいない小学生の健全な育成を図ることを目的として、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を提供しており、市内46ヶ所に開設しています。現在、指定管理者制度により、社会福祉法人市川市社会福祉協議会が全ての保育クラブを運営しています。

保育クラブでは、支援員のもとで宿題をしたり、おやつを食べたり、友達と遊んだりして過ごします。また、お誕生会やクリスマス会などのイベントも開催しています。保育クラブの情報や入所手続きなどのご案内は、市川市公式Webサイト内、青少年育成課のページに掲載しておりますのでご確認ください。

なお、新年度の入所受付詳細は11月上旬より広報や市川市公式Webサイト等でお知らせいたします。【青少年育成課】

★小・中学校の講師募集★

～あなたの教員免許を生かし、市川市の子どもたちのために働きませんか～

市川市教育委員会では、市内の公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校に勤務できる講師等を募集しています。教育委員会義務教育課ホームページも併せてご覧ください。



- 募集職種
 - (1) 県費講師:産休・育休等の代替 等
 - 常勤(週38時間45分勤務) 給与:月額20万円～(職歴等による)交通費支給有
 - (2) 市費補助教員:教科の指導のサポート・学級担任の補助 等
 - 非常勤(週1～5日の範囲で相談)(8:15～16:00の範囲で相談) 給与:時給1,100～1,450円(職種による)交通費支給有
- 応募方法
 - (1) 電話申込 「講師登録」とお伝えください。 電話:047-383-9261義務教育課・教職員班
 - (2) WEB申込 右記QRコードからお申込みください。
 - (3) 講師登録会
 - ①7月13日(土) ②8月31日(土) ③10月12日(土) いずれも午前10～12時

※教員免許不要の職種もあります。

講師募集QRコード



※上記(1)(2)の方法でお申込みください。【義務教育課】